

令和 5 年 11 月 22 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称… グループホーム あしたか

サービス種類… 認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 5 年 11 月 21 日

開催場所… 特別養護老人ホーム東寿苑 訓練室

出席者

事業所	3 人	利用者	0 人
利用者家族	0 人	地域代表者	2 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	1 人	その他	0 人

議事

1. あしたかの現状報告

◎ 利用者状況

R5 年 11 月 21 日現在利用状況

介護 1・・・3 名 介護 2・・・3 名 介護 3・・・2 名 介護 4・・・1 名 介護 5・・・0 名

要介護 1 の 1 名の方が 12/1 から要介護 4 に

平均介護度・・・2.1

待機者数 男性 3 名 女性 13 名

◎ 活動状況

10/11、11/8 体重測定

10/4、11/10 習字

10/25 散髪

11/1 避難訓練夜間想定

11/14 インフルエンザ注射 利用者全員接種

10/13 ドライブ運転手の都合で中止

クラブ活動はコロナウイルスの影響で中止

- ◎ 事故 4 件 10/16 A 様 午前 7 時頃、付き添いにてホールへ移動中、急に膝折れあり、
身体を支えきれずそのまますべるように床に転倒。

10/24 A 様 9 時 45 分頃、いつも通りトイレに行かれ、トイレまでは付き添って
いたが、入り口を閉められたので、その場を離れた後、「おーいおー

い」と大声がしトイレに行ってみると転倒しておられた。大腿骨辺りの痛みを訴えられたため整形へ受診するも検査に抵抗や拒否がありできずに帰苑。湿布処方あり。痛みが続くようなら再受診をとの指示。ご家族様にそのことをお伝えすると翌日娘様が他の病院へ受診され、レントゲンでは折れていないとのこと。
痛みはあるので無理はしないようにとの指示。現在も通院中で移動は車イス対応をしている。

10/30 B 様 午前 1 時 30 分頃に「キュッ、キュッ」と音がし訪室すると尻もちをついておられた。お茶がこぼれそれを拭こうと腰をかがめられ尻もちにつながったと思われる。当夜はセンサーを設置し様子観察する。湿布を貼り対応。朝の着替えは介助したが、ホールまでの歩行はいつも通り、他の職員が痛みを聞くが既に忘れておられた。

11/18 C 様 9 時 10 分頃、席を立たれ、イスを少し下げ、動きがなかったので後ろを振り向くとイスと一緒に転倒。臀部の痛みの訴えあり、2 人介助で車イス、ベッドへ移乗する。痛みの確認を行うとお尻が痛いとのこと。お嫁様に電話するもつながらず、次男様に様子観察する旨お伝えする。その後 2 回起き上がりを試みるも無理で、1 度だけセンサー反応あり、自力で端座位になられていた。

12 時に救急搬送を行う。レントゲンを全身撮られたがどこにも異常はなかった。お嫁様に同席していただき、結果を聞いていただく。夜間はテープ止めで対応し、日中は紙パンツ、移動は車イス。まだ痛みがあり、特に朝方に痛みが目立つ。

◎ インシデント 0 件

◎ 入院 0 件

◎ 救急搬送 1 件

2. 研修状況

◎部署内研修 スタッフ会にて

9 月 避難訓練について

10 月 ストレスチェック

◎ホーム研修

10/19、20、23、24 認知症の方への介護技術 8 名

11/1、6、8 高齢者虐待防止研修 8 名

◎法人研修

10/4、10、16 サラヤ(株)メディカル 標準予防策についての講義
防護服着脱の実技等 8名
出席できない職員はDVD視聴

3. 会議報告

- ・令和5年度第3回あしたか身体拘束廃止委員会 R5.11.17

裏口に人感センサーを設置しており、身体拘束というわけではないが、過度な行動制限にならないよう配慮が必要。

D様について、外に出るという要望が強く、基本毎日散歩に出かけており、1回外に出ても帰るとすぐまた出かけると言われる。対応するのが男性職員だと素直に応じられるが、女性職員だと反発される。家族様の一時帰宅などの協力を得ながら対応していく。

身体拘束廃止フローチャートの再確認を行う。

研修「施設の居住環境について」

歩行時はしっかり歩け、転倒時は衝撃を吸収する床があるのを偶然テレビで見つけ、ネットでも調べてみた。後付け設置ができるので、そのような福祉用具を使用することでご利用者の行動範囲を広げ、身体拘束をしないケアを実践できるかも。最先端の福祉用具についてアンテナを張っておく必要がある。

4. 行事予定

コロナウイルスの影響により、クラブ活動、外出を当面中止といたします。

ドライブ、散歩、干し柿、紅葉

11/23お茶会

11/29散髪

12月 クリスマス&忘年会 昼はバイキングを行い、15時はクリスマスケーキを食べる予定。

5. 研修予定

法人研修 12/5、6、7、8 身体拘束虐待防止について

6. 実習受け入れ

予定なし

7. その他

現在新型コロナウイルス対策としまして、面会は事前予約としており、AM1組、PM1組とし、10～15分程度の窓越し面会を実施しています。また、オンライン面会も行っております。

皆様方には大変ご不便をおかけしておりますが、何とぞご協力のほどよろしく願いいたします。

※ただし、受診の方はご協力のほどよろしく願いいたします。

8. 意見交換

- ・C様は机から立った時にイスを引いたということで良いか(知見を有する者)。
 - 移動できるスペース分イスを引いた。動きがなかったので目を離したが、そのすきに倒れられた。いつもなら横に動かれるが(ホーム長)。
 - 認知症だけでなくパーキンソン病がある方で、小刻み歩行の方なので、歩き始めはぎこちないが、歩き始めるとスムーズに歩かれる(計画作成担当者)。
 - 9時過ぎだとみんな一斉に動かれる時間帯なのか(知見を有する者)。
 - いいえ、居室に帰られるのは2~3人程度で、あとの方はホールで洗濯物をされたりして過ごされている(ホーム長)。
 - 他の方の転倒はトイレの中だったり居室だったり、対応は難しいが、C様はホールでの転倒なので、対応策など職員間で話し合ったりはしているか(知見を有する者)。
 - 対策としては、スムーズに歩き始めるまでは目を離さないことの徹底としている(ホーム長)。
 - 歩き始めると廊下の方にも出られるので、そこまでは職員は付き添えないと思われる。特に意欲があると自分でスタスタと歩かれる。動き始めを見守ることを対応とした(計画作成担当者)。
- ・ストレスチェックをされているが、職員のストレスの開放の方策などは何か考えておられるか(市職員)。
 - このストレスチェックというのは東寿苑の施設の事業所だけ行われるもので、当グループホームは本来規程にない。D様の件もあり、あえて行った(ホーム長)。
 - ストレスの対応というのは個人だけの問題ではなく、事業所、法人で取り組まなければならない問題。現在D様の対応に苦慮している職員が多く、ストレスの解消を図り、働きやすい環境を作らないといけないが、今回は個人でチェックを行ったというだけで、具体的な方策等についてはまだそこまで話を進めていない(計画作成担当者)。
- ・浸水を想定した避難計画というのは作成しているか(地域代表者)
 - 当施設は意宇川の氾濫区域になっているので、計画書は策定済みで、年1回訓練も行い、報告している(計画作成担当者)。
 - 児童クラブで作るよう指導があった。訓練も行ったが、子どもばかりなのでなかなか難しかった(地域代表者)。
 - 当施設の避難場所は一応出雲郷小学校になっているが、実際に9名のご利用者をそこまで移動させるとなると難しい面がある。なので特養の2階に移動するようにしている。そこまでは水が上がらないと思われる(計画作成担当者)。
 - 東寿苑開設以来、意宇川の氾濫で施設が水に浸かるということはなかったと思う(ホーム長)。

次回開催予定 令和5年1月24日(水)の13:30~に決まる。

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○